

## 議 事 錄

- 1 会議の名称 平成 30 年度第 1 回水戸市都市交通戦略会議
- 2 開催日時 平成 30 年 7 月 27 日 (金) 午後 2 時 00 分から午後 4 時 00 分まで
- 3 開催場所 水戸市議会臨時庁舎 2 階 全員協議会室
- 4 出席した者の氏名
- (1) 委 員 茨城大学 工学部 都市システム工学科 金 利昭  
(名簿順) 茨城大学 工学部 都市システム工学科 熊澤 貴之  
鹿島臨海鉄道 (株) 小野田 徹弥 <代理>  
茨城交通 (株) 任田 正史  
関東鉄道 (株) 本多 佳夫 <代理>  
関鉄グリーンバス (株) 長津 博樹  
ジェイアールバス関東 (株) 水戸支店 寺門 勉 <代理>  
(一社) 茨城県バス協会 澤畠 政志  
(一社) 茨城県ハイヤー・タクシー協会 鬼澤 秀通  
水戸市住みよいまちづくり推進協議会 大関 茂  
公募市民 米倉 彩乃  
公募市民 鹿倉 榮  
国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所 飯田 寛之  
国土交通省 関東運輸局 茨城運輸支局 皆川 誠司  
茨城県 企画部 交通政策課 島田 敏次 <代理>  
茨城県 土木部 水戸土木事務所 深作 正志 <代理>  
茨城県 土木部 都市局 都市計画課 林 利家 <代理>  
水戸市 市長公室 武田 秀  
水戸市 建設部 猿田 佳三  
水戸市 都市計画部 川崎 洋幸 <代理>
- ※代理出席 7 名, 欠席 3 名
- (2) オブザーバー 那珂市 企画部 政策企画課 大森 信之, 篠原 広明, 橋本 芳彦  
(3) 事 務 局 水戸市 市長公室 交通政策課 須藤 文彦, 大嶋 実, 小林 雅史,  
根本 浩徳

## 5 会議次第

- (1) 開 会
- (2) 議 事
  - 報告第 1 号 平成 29 年度事業報告
  - 報告第 2 号 平成 29 年度決算
  - 議案第 1 号 役員の改選
- (3) 那珂市のデマンド交通「ひまわりタクシー」の水戸市への乗り入れについて
- (4) 路線バス「涸沼線」等の廃止について
- (5) タクシーを利用した新たな移動手段の導入に係る第 2 期モデル地区について
- (6) 中心市街地におけるバス停のバリアフリー化について
- (7) 水戸駅南口バスロータリーの改修について
- (8) 閉 会

## 6 配布資料

- (1) 平成 30 年度第 1 回水戸市都市交通戦略会議資料
- (2) 平成 30 年度第 1 回水戸市都市交通戦略会議 出席者名簿
- (3) 平成 30 年度第 1 回水戸市都市交通戦略会議 座席表
- (4) 水戸市公共交通基本計画 実施プログラム
- (5) 水戸バスマップ
- (6) 那珂市デマンド交通「ひまわりタクシー」利用の手引き

## 7 内 容

### 1 開 会

※ 会長からの挨拶の後、委員の自己紹介があり、その後の会議の進行については、水戸市都市交通戦略会議規約第 7 条第 1 項の規定に基づき、会長が務めた。

会 長	はじめに、本日の出席者数について、事務局から報告をお願いします。
事務局	本日は、定数 24 名中 21 名の委員の皆様に出席又は代理出席をいただきしております、出席者数が委員の過半数となっております。
会 長	事務局からの報告のとおり、出席者数が委員の過半数となっているため、水戸市都市交通戦略会議規約第 7 条第 2 項に規定された条件を満たし、本会議は成立しています。 次に、本日の会議については、冒頭から終了までを公開としてよろしいでしょうか。

※ 委員より「異議なし」の声

会 長	異議なしのことなので、本日の会議は公開とします。
-----	--------------------------

次に、本日の議事録署名人について、名簿の順に従い、\_\_\_\_委員と\_\_\_\_委員のお二人を指名させていただくということで、よろしいでしょうか。

※ 委員より「異議なし」の声

## 2 議事

会長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、報告第1号「平成29年度事業報告」及び報告第2号「平成29年度決算」につきまして、関連する内容でございますので、一括して事務局から説明をお願いします。</p>
----	--

※ 報告第1号及び報告第2号について、資料に基づき、事務局より説明

会長	<p>では、報告第1号及び報告第2号について、委員の皆様から、御意見や御質問等をいただきたいと思います。</p> <p>まず、バス路線の再編につきまして、バス事業者の方から御意見等はございますか。協議は順調に進んでいると考えてよろしいでしょうか。</p>
----	---

____委員	<p>バス路線の再編につきましては、当初イメージしていたものを実際に実行していくこうとすると、プラスになる部分がある一方で、現在の利用者の利便性を損なうことになる恐れもあることから、現時点では、当初イメージしていたような思い切ったものは、なかなか踏み切れないのが正直なところです。</p> <p>少しでもよい再編となるよう、引き続き、関係各者との協議を行っていきたいと考えております。</p>
--------	--

____委員	<p>弊社では、現在、水戸駅南口のバス待機場所の整備について、水戸市と協議を行っているところです。</p> <p>バスがきちんと正着できるかどうかを精査しながら、手狭なところをうまく活用できるよう、知恵を出してやっていく必要があると考えております。</p> <p>また、けやき台方面からの水戸駅へ向かうバス路線の新設について検討する中で、所要時間調査を実施していただきましたが、やはり渋滞が発生しているということで、速達性や定時性を確保するため、具体的な渋滞対策が必要であると考えています。</p>
--------	---

会長	<p>バス路線の再編に係る協議にあたっては、それぞれの立場から忌憚のない御意見を出していただき、課題や懸念事項があれば、その解決策について、知恵を出し合っていただきたいと思います。</p> <p>解決策の検討にあたっては、各事業者の個別的な事情だけでなく、市全体としての公益的・将来的な視点を持っていただきたいと思います。</p> <p>引き続き、継続的な協議をお願いいたします。</p>
----	--

委員	資料4ページの「笠間市・内原地区地域公共交通導入調査」について、この検討結果について、これまでに行われた会議の中で、事務局から報告等はあったのでしょうか。
会長	事務局からお願いします。
事務局	<p>御質問の調査につきましては、笠間市と本市の内原地区が隣接する境界付近のエリアが公共交通空白地域になっていることから、そこに新たな移動手段を導入してはどうかということで、どのような形が相応しいのかを調査したものです。</p> <p>本市の委託業務として発注し、業務は完了しております。</p> <p>現在の検討の方向性としましては、笠間市の大橋地区、池野辺地区などと内原駅方面を結んでいくような形が考えられるということで、分析やシミュレーションについても行っており、今年度からは、その結果に基づき、笠間市と具体的な協議を行っていくものとしております。</p> <p>委員の皆様に対しましては、これまで、この調査の内容や結果について、説明を行っておりませんでしたが、今後、笠間市との協議がある程度進んだ段階で、改めて、御説明させていただきたいと考えております。</p>
委員	<p>笠間市の大橋地区と水戸市の内原地区との間には、以前、茨城交通が1日に2便か3便、運行していたものが、利用者がいなくて廃止になった歴史もあります。</p> <p>私が伺ったかったのは、資料に「検討した」という記載があったので、これまでに、この会議で、その結果の報告があったかどうかという点です。</p>
会長	資料では「検討した」となっているところ、結果の報告がなかったのではないかという御指摘ですが、調査は終わっていて、その結果に基づいて検討を行っているということですか。
事務局	<p>調査を実施したことをもって、平成29年度の実績については「検討した」ということで表現しております。</p> <p>この調査結果をもとに、今年度から、笠間市さんと具体的な検討を進めていく考えでございます。</p> <p>資料の表現が分かりづらく、大変申し訳ございました。</p>
委員	内容は分かったので、構いません。
会長	ある程度の検討が進んだら、御報告いただけるということですね。

	<p>_____委員からは、以前、この地域にあった路線バスが、利用者がいなかつたために廃止されたという御指摘がありましたが、それを復活させる理由はどこにあるのですか。</p>
事務局	<p>この地域において、広めのエリアを設定してアンケート調査を行いまして、その中でも、特に、公共交通の利用に意欲的な地区を抽出し、そこからの具体的な行き先として、内原駅方面へつなげていくというルートが浮かび上がってきたところです。</p> <p>過去にうまくいかなかったことの繰り返しになってしまうのではないかという御指摘に対しましては、笠間市のデマンド交通のノウハウを活用するなど、路線バス以外の形も考えられますし、路線バスを運行するにしても、以前のような大きな車両ではなく、もう少し小型の車両とすることなども考えられますので、地域にとっての最適な形について、今後、笠間市さんと検討していきたいと考えております。</p>
会長	<p>それでは、ある程度検討が進んだら報告をお願いします。</p> <p>事業報告に対しましては、いろいろ実施していただいているので、御意見や御質問もたくさんあろうかと思いますけれども、これ以外にも、いくつも報告事項がございますので、時間を区切って、進めさせていただきたいと思います。</p> <p>まず、私から質問させていただきます。</p> <p>平成29年度に実施した事業全体について、事務局としては、大きな問題はなく進めていて、継続的に実施していくべきものは継続的に実施していく、引き続き検討を要するものは検討していくと考えているという理解でよろしいですか。</p>
事務局	<p>事業の進捗状況につきましては、比較的順調であると考えております。</p> <p>公共交通の再編につきましては、事業者の皆様の御協力をいただきながら、個別の協議を進めているところです。</p> <p>バスがたくさん走っている区間におけるバスの運行本数を間引いて、あまり走っていない地域に振り向けるという当初想定していた大がかりな再編にはならないとしても、効果的なものとして実施できるよう、引き続き、事業者の皆様と協議していきたいと考えております。</p> <p>他の事業につきましても、関係各機関に御協力いただきながら実施しているところであり、今後も引き続き、着実に進めていきたいと考えております。</p>
会長	<p>資料5ページには、「インフォメーション施設の整備」ということで、案内板が掲載されております。</p> <p>改善された案内板を私も見ましたが、委員の皆様が目にした印象として、どうでしょうか。</p>

	<p>あるいは、評判はどうでしょうか。</p> <p>資料6ページの水戸駅南口バスターミナルのバス停留所の整備につきましては、以前と比べると、すっきりしたと思います。</p> <p>資料7ページのノーマイカーウィークにつきましては、比較的長い間、関係市町村において実施されていると思うのですが、毎年、決められたことをやっているだけという印象を受けるので、マンネリにならないようにした方がよいと思います。</p> <p>事業を拡大したり、マイカーからの転換について、例えば、それをバスの利用につなげるといった展開が見えるようにしたりしてはどうでしょうか。</p> <p>私からは、そのようなところです。</p> <p>委員の皆様いかがでしょうか。</p> <p>「よかったです」、「よくなかった」、「よい評判を聞いている」などございましたら、御自由に、御意見や御質問をいただければと思います。</p>
____委員	<p>資料3ページの「施策番号④」につきまして、当社の運転士からは、バス専用レーンの色を塗り直したこと、それ以前よりもスムーズに走れるようになったという声が聞こえております。</p> <p>実際に、バス専用レーンの整備前後で、所要時間にどのような変化があったのかを整理しようと思ったのですが、データが揃わず、できませんでした。</p> <p>私は、このバス専用レーンが整備された区間を自家用車で走行することもあるのですが、これが整備されたからといって、この区間の渋滞がひどくなったかというと、そうでもないような気もします。</p> <p>この道路を管轄している常陸河川国道事務所において、バス専用レーンが整備されたことで渋滞がひどくなったとか、そのようなデータをお持ちでしょうか。</p>
会長	____委員、どうですか。
____委員	バス専用レーン整備前後の交通の変化について、まだデータは取り切ってはいないのですが、逆に、バス事業者がお持ちの情報を御提供いただけますと、大変ありがたいので、御協力をお願ひいたします。
会長	____委員の御意見は、バス専用レーンを整備したこと、バスにとって非常によくなつたけれども、そのしわ寄せが、第2車線に来ていないかということですね。
____委員	特に苦情のようなものは聞いておりません。
会長	そうですか。 ____委員はいかがですか。

____委員	<p>苦情等はありません。</p> <p>信号機に対する地域制限ということで、道路全体として、渋滞しないよう流しておりますので、大きな渋滞は発生しておりません。</p> <p>____委員からもありましたように、バス専用レーンが整備されたおかげで、一般車とバスの関係も、意外とスムーズになっているように思います。</p>
会長	<p>バス専用レーンについては、非常によい結果が現れていると思うのですけれども、そうであるならば、ここ以外に、具体的な整備要望はないのでしょうか。</p> <p>あるいは、先ほど、____委員から、道路の渋滞対策が課題となっているという御意見もございましたけれども、「ここに整備したら効果があるのではないか」というような場所はございますか。</p>
____委員	<p>そういう意見も出してはいたのですが、50号バイパスに整備するのは難しいとのことでした。</p>
____委員	<p>バス専用レーンにつきましては、2車線の道路には整備できないなど、ちょっと条件で厳しいところが多々あります。</p> <p>例えば、大工町3丁目の辺りから水戸駅に向かって、整備条件はクリアしていると思いますが、比較的スムーズに流れているため、整備の必要性はないと思います。</p>
会長	<p>バス専用レーンを整備したおかげで、実際に、バスは走りやすくなり、かつ、マイカー利用者からの苦情もなかったのであれば、非常によいことですので、もし、ここ以外に整備できるところがあるのであれば、是非、やっていただきたいと思います。</p> <p>バス専用レーンの整備につきましては、改めて、関係各様から御意見・御要望を出していただきたい、検討していただきたいと思います。</p> <p>それ以外に、御意見等はございますでしょうか。</p>
____委員	<p>城里町と水戸市とを結ぶ「石塚・赤塚線」の運行状況について、お伺いいたします。</p> <p>昨年度の利用状況は掲載されているのですが、本年度になってからの利用状況について、どのようにになっているのかという点、それから、利用者数について、目標をどのように設定しているのかという点について、御教示いただければと思います。</p>
会長	事務局からお願いします。

事務局	<p>「石塚・赤塚線」につきましては、昨年度の 12 か月で 10,001 人の方に御乗車いただいたところですが、1 便あたりの乗車人数は平均 3.4 人であり、決して多いとは言えません。</p> <p>沿道の企業を訪問して御協力をお願いしたり、沿線住民にチラシを配布したりといった取組は行っているところですが、より一層の利用促進を図るため、効果的な取組を講じていきたいと思います。</p> <p>今年度の利用状況につきましては、4 月の利用者数が 883 人で、昨年度同月の 753 人を上回っている状況です。</p> <p>今後の利用者数の推移につきましては、昨年度と同じような流れであれば、7 月にかけて増えていくって、1 月になると少し落ち込んでくることが見込まれます。</p> <p>この路線を運行する茨城交通さんから毎月御報告いただいている利用状況等を分析し、効果的な手段を講じて参りたいと考えております。</p>
会長	よろしいでしょうか。
委員	はい。
会長	<p>資料 7 ページの「ノーマイカーウィーク」につきまして、いくつかあるのですが、まず、どのような形で実施して、ここに示されているようなマイカーからの転換が生じたのでしょうか。</p> <p>マイカーを利用している人に対し、「できるだけ公共交通などを使ってください」と、やんわりと呼びかけているだけなのでしょうか。</p> <p>それとも、部署ごとに、達成すべきノルマのようなものを厳しく設定されたりしたのでしょうか。</p> <p>それから、この「ノーマイカーウィーク」は、長い間、毎年やられていますけれども、毎回、少しづつでも、取組への参加者は増えているのでしょうか。</p> <p>また、この事業を継続的に実施している中で、例えば、この事業をきっかけとして、マイカーの日常利用をやめた人がいたとか、そういった発展や展開はあったのでしょうか。</p>
事務局	<p>資料 7 ページに、ノーマイカーで出勤した職員の数を表でまとめております。</p> <p>第 1 回の取組状況を御覧いただきますと、表の右上の「合計」という欄に「32.2%」とございますが、これが、水戸市を含む県央地域 9 市町村の平均的な取組率です。</p> <p>市町村別の数字は掲載しておりませんが、水戸市の取組率は、平均を上回っております。</p>

第2回の取組状況を御覧いただきますと、取組率は第1回よりも低く、30.8%となっております。

この数字の変化を見ますと、やや頭打ちになっている状況です。

ノーマイカーウィークへの参加を促すために水戸市が実際に行っているのは、部課長会議における各部署の所属職員の取組への参加のお願い、及び、庁内アナウンスによる呼びかけです。

その他の市町村におきましても、取組方法は様々でしょうが、自発的な取組を促すかたちで実施していただいているところであります、ノルマを設定するなどして取組への参加を厳格に求めているものではございません。

事後的なアンケート調査を行っており、取組参加者からの御意見等を取り入れながら、随時、ルールの変更等も行っておりますが、ノーマイカーウィークを契機とした通勤スタイルの変化など、具体的な効果の測定は行っていない状況です。

かつては、1日限りの「ノーマイカーデー」を設定して、その日の通退勤における取組のみをカウントしていましたが、「ノーマイカーウィーク」は、土日を含む7日間の中で、通退勤だけでなく、休日のお出かけなどにおける取組も含めるものとしており、より参加しやすいものとなっています。

今後は、市町村だけでなく、民間の事業所等にも御協力いただきながら、事業の拡大を図っていきたいと考えております。

会長 「何のためにやるのか」という狙いを念頭において、実施していただきたいと思います。

このような取組は、茨城県でもやられているかと思いますが、特に、公共交通との関連の中で、「ノーマイカーウィーク」というものをどのようにとらえていらっしゃるのでしょうか。

委員 茨城県におきましては、平成25年度まで、「ノーマイカーデー」という形で、日にちを決めて、県内一斉に行っておりましたが、現在はそのような取組は行っておりません。

と言いますのも、日にちを指定して行うことで、マイカーからの転換によって、通常はバスを利用しない方がバスを利用することになり、その日だけ、利用者が急増し、バスの運行に支障を及ぼす事態が発生したことがあります。

公共交通のためには、指定された1日ではなく、日常的に、公共交通を使っていただけるようにした方がよいだろうということで、やり方を変えたところでございます。

会長	どのように変えたのでしょうか。
委員	利用しやすいバスのダイヤを事業者とともに考えていく、市町村と一緒にバスをより使いやすい形にしていく、時々バスに乗っていただくことでバスを存続させる運動をしていくといった、細かい取組を積み重ねております。
会長	分かりました。 その他、皆様、いかがでしょうか。
委員	「施策番号⑫」の「水戸駅南口バスターミナル停留所表示板の整備」につきましては、バス協会が整備されたということでしょうか。
委員	バス協会がやりました。
会長	ここに載っているのは4番乗り場ですが、すべてこのようになつているのでしょうか。
事務局	資料には、4番乗り場の写真のみ載せておりますが、路線バスの乗り場と高速バスの乗り場のすべての表示板が改良されております。
委員	このような情報を表示する場所は、デザインを統一した方が見た目の印象がよくなります。 例えば、水戸駅南口のフォーマットを決めて、他の乗り場にも広めしていくと、雰囲気もよくなっています。 デザインにつきましては、場所によって多少の違いは出てくるかと思いますが、雰囲気や掲示方法については統一していただき、場所によって全然違うということがないようにしていただきたいと思います。 水戸駅南口以外の場所へ展開していく場合、例えば、同じアイテムを使うなどして、できるだけ雰囲気を統一していくように御配慮いただくと、質が上がって、もっと感じよくなっていくと思います。
委員	分かりました。 表示板自体はバス協会が作成しており、そこに各社のバスの時刻表などの情報を掲示しております。 各バス事業者には、見やすく掲示するようにお願いはしておりますが、掲示方法について、まだ少し統一されていない部分がありますので、検討いたします。
会長	資料8ページの「都市景観や利用者に配慮したバス停留所施設の設備」にも関係しているところですよね。

	<p>決算については、資料 12 ページから記載されており、事務局からも説明がありました。資料 15 ページには決算監査書もついておりますので、問題はないと思います。</p> <p>その他、全体を通して、何かありましたら、お願ひいたします。</p>
——委員	<p>資料 9 ページに記載されているように、平成 30 年の 1 月に、第 2 回全体会議ということで、高校生お試し乗車券について書面協議があり、この春、息子が高校に入学したので、実物をいただきました。</p> <p>この取組の成果の報告は、まだ、もう少し先になるという認識でよろしいでしょうか。</p>
——委員	<p>お試し乗車券の事業は、茨城県で取りまとめて実施しているところがございますので、取組結果を整理させていただき、次の会議の時に報告させていただきたいと思います。</p>
会長	<p>それでは、報告第 1 号、報告第 2 号について、承認してよろしいでしょうか。</p>
<b>※ 委員より「異議なし」の声</b>	
会長	<p>では、異議なしと認め、承認することといたします。</p> <p>次の議事は、議案第 1 号「役員の改選」ということで、事務局から、説明をお願いします。</p>
<b>※ 議案第 1 号について、資料に基づき、事務局より説明</b>	
会長	<p>いかがいたしますか。</p> <p>特に御意見がないようでしたら、事務局に案を示していただきたいと考えますが、いかがですか。</p>
<b>※ 委員より「異議なし」の声</b>	
会長	<p>では、事務局から、案がありましたら、提示してください。</p>
事務局	<p>資料 18 ページの下の欄を御覧ください。</p> <p>現役員の任期が平成 28 年 7 月 29 日から平成 30 年 7 月 28 日までとなっておりますが、事務局といたしましては、現役員全員に再任をお願いしたいと考えております。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>事務局から再任という御提案がありましたが、いかがでしょうか。</p>
<b>※ 委員より「異議なし」の声</b>	
会長	<p>では、このまま再任ということで承認したいと思います。</p>
事務局	<p>役員だけでなく、委員の皆様につきましても、平成 29 年 7 月 28 日をもちまして、その任期が満了いたします。</p>

事務局といたしましては、引き続き、本日お集まりの皆様に、委員をお願いしたいと考えております。

なお、公募委員につきましては、7月17日から8月10日まで募集しております。

### 3 那珂市のデマンド交通「ひまわりタクシー」の水戸市への乗り入れについて

会長 続きまして、那珂市のデマンド交通「ひまわりタクシー」の水戸市内への乗り入れについて、事務局から説明をお願いします。

※ 那珂市のデマンド交通「ひまわりタクシー」の水戸市内への乗り入れについて、資料に基づき、事務局より説明

会長 那珂市のデマンド交通「ひまわりタクシー」の水戸市内への乗り入れにつきまして、事務局から、乗降場所や運賃の考え方が示されました。当然、公益的な観点から、都市間レベルでの、このような公共交通の協力ということはあろうかと思いますし、特に大きな障害や問題がなければ、積極的に協力していった方がよいと思いますけれども、いかがでしょうか。  
何か、御意見・御質問ありましたらお願いします。

委員 水戸市への乗り入れというのは、水戸市民が利用できるということですか。

事務局 那珂市の運行するデマンド交通ですので、利用できるのは、あくまでも那珂市民のみです。  
現在は、那珂市内にしかない乗降場所を、水戸市にも追加することができないかということです。  
水戸市民が「ひまわりタクシー」に乗って、那珂市のどこかへ出かけられるようになるというものではございません。  
具体的に、追加を検討しておりますのは、京成百貨店と水戸駅です。  
ただし、水戸駅については、降りるだけで、乗車はできないものとすることを考えております。  
例えば、水戸市内の病院に行きたい場合、京成百貨店までは「ひまわりタクシー」で来ていただき、そこで路線バスに乗り換えるなどしていただくというような使い方を想定しております。

会長 このような域外運行について、法律等には、どのように規定されているのですか。

委員	<p>乗合バスとして知られているのは、路線バス事業者が運行されているような定時・定路線のものですが、乗合型デマンド交通という形で運行されているものがございます。</p> <p>乗合型デマンド交通の運行区域につきましては、その市町村内に限るというのが一般的ですが、例えば、市内に鉄道駅がなかつたり、バス路線が充足していなかつたりする場合には、市外の鉄道駅やバス路線が充実しているエリアの停留所を降車ポイントとして設定することがございます。</p> <p>今回は、那珂市さんが、水戸市に降車場所を設定したいということですが、水戸市からの異論がなければ、それも可能です。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>那珂市としては、市民から、水戸市内に行きたいという要望が多かったということですね。</p> <p>何か補足などはありますか。</p>
オブザーバー	「ひまわりタクシー」を運行している中で、利用者から、域外運行の要望が多くあり、具体的な目的地については「水戸市」という意見が多かったものですから、協議をさせていただきました。
会長	他に、御質問等ありましたらお願ひいたします。
委員	那珂市から水戸市内まで運行するとなると、回送の時間を含めた運行時間は、おそらく、往復1時間以上になるかと思いますので、水戸市内に乗り入れることで、運行本数が減ってしまうと思うのですが、那珂市としては、どちらの利便性を優先するお考えなのでしょうか。
オブザーバー	「ひまわりタクシー」につきましては、現在、1時間に1便の間隔で運行しておりますので、水戸市内への域外運行について、具体的に、どこまで範囲を拡大すべきかを検討するにあたりましても、往復1時間以内で運行できる範囲であることを前提としており、実際に、タクシーを走らせて検証した結果も踏まえ、京成百貨店と水戸駅の2か所を選定するに至りました。
会長	他に御質問がないようでしたら、まず、水戸市内への乗り入れについて御承認いただけますでしょうか。
委員	商業の活性化につながるのではないでしょうか。
会長	京成百貨店への移動手段が増えるということは、そこに行く機会が増えるということですから、そういう効果も考えられると思います。

委員	<p>私は京成百貨店でアルバイトしており、バスがなくなってしまったというお話や、家族の車に乗せてもらってきたというお話をよく耳にしますし、車で御来店される高齢の方もいらっしゃることが、すごく気になっていますので、京成百貨店までの移動手段が増えることは、個人的には、よいことだと思います。</p> <p>京成百貨店に対して、相談などはされているのでしょうか。</p>
オブザーバー	御相談させていただいており、よい方向で御回答をいただいているところでございます。
委員	<p>分かりました。</p> <p>ありがとうございます。</p>
会長	では、「ひまわりタクシー」の水戸市への乗り入れに関しては、承認ということでおろしいでしょうか。
※ 委員より「異議なし」の声	
会長	続いて、運賃につきまして、那珂市内で利用する場合は 300 円とされているところ、水戸市まで利用する場合には 600 円とするということで、障害者・小学生につきましても、那珂市内で利用する場合は 100 円とされているところ、水戸市まで利用する場合は 200 円とするということで、承認してよろしいでしょうか。
※ 委員より「異議なし」の声	
会長	<p>それでは、承認とさせていただきます。</p> <p>具体的な乗降場所については検討中ということですけれども、いつ頃決まる見込みでしょうか。</p>
事務局	<p>「ひまわりタクシー」の水戸市への乗り入れに関しては、水戸市と那珂市の両方の交通会議で御承認をいただく必要がございます。</p> <p>本日、この会議の中で御協議いただいているところですが、この後、那珂市で開催される交通会議において、具体的な乗降場所を含め、協議が行われることになっており、そこで承認された内容を、改めて、この会議でお諮りするという流れになります。</p> <p>その際は、書面協議という形とさせていただきたいと考えております。</p>
会長	<p>では、「ひまわりタクシー」の水戸市への乗り入れに関する協議つきましては、今後、書面協議にて、お諮りしたいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
※ 委員より「異議なし」の声	

会長	では、「ひまわりタクシー」の具体的な乗降場所に関しましては、書面協議とさせていただくということで、お願いいいたします。
<b>4 路線バス「涸沼線」等の廃止について</b>	
<b>5 タクシーを利用した新たな移動手段の導入に係る第2期モデル地区について</b>	
会長	続きまして、路線バス「涸沼線」等の廃止について、事務局から説明をお願いします。
※ 路線バス「涸沼線」の廃止及びタクシーを利用した新たな移動手段の導入に係る第2期モデル地区について、資料に基づき、事務局より説明	
会長	<p>資料21ページから記載されている路線バス「涸沼線」等について、バス事業者としては、利用者が少ないので廃止したいと考えているのだけれども、これが廃止されてしまうと、新たに公共交通空白地域が生じてしまうことになるので、そこを、資料27ページから記載されている国田号方式で救っていこうという話ですね。</p> <p>廃止される路線バスを国田号方式で代替することにつきましては、「水戸市公共交通基本計画」の方針に従っているということでおよろしいでしょうか。</p> <p>では、御意見・御質問等ございましたら、お願いいいたします。</p>
委員	資料22ページに「利用者への影響」とあり、「常陸中原」から「森戸入口」までの区間が、新たに公共交通空白地区になるということなのですが、これは、具体的に、どの辺りを指しているのでしょうか。
事務局	資料25ページの系統図には、廃止区間上のバス停までは示していないのですが、資料24ページの「バス路線の状況」の「現状」を御覧いただくと、中ほどに「常陸中原」を丸印で示しており、そこから右にいくと、「山崎」、「森戸入口」とあり、この辺りが、水戸市内で新たに公共交通空白地区となる場所になります。
会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>他に御質問等ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>資料28ページの「指定目的地及び利用者負担」につきまして、「交通結節点」の中に、弊社の「けやき台団地バス停」がございます。</p> <p>それ以外の交通結節点としては、茨城交通の営業所、鹿島臨海鉄道の駅などが指定されており、いずれも、タクシーが待機しておける場所があるのに対して、ここにはバスの転回場があるのみで、タクシーが待機できる場所がございませんので、事務局として、どのようにお考えなのか、教えていただきたいと思います。</p>

事務局	<p>バスの転回場として使われている敷地において、タクシーをどのように待機させるのかという御質問ですが、敷地内に車両を入れさせていただくことが不可能であるということであれば、路上で待機するという訳にもいきませんので、指定目的地から外していく必要があるかと考えます。</p> <p>資料に掲げている指定目的地につきましては、事務局において、考えられるものを例示したものでして、これから、実際に、地元住民に対して説明をしていくにあたり、このような形で資料に載せておくこと自体に問題があるということでしたら、除外させていただきます。</p> <p>別途、改めて、御相談させていただきたいと思います。</p>
委員	バスの転回場は、バスのみが乗り入れる場所としており、送迎の車などがたまに来ても、転回場への進入はお断りしているので、タクシーだけを特別に例外とするのは、少し難しいと考えます。
会長	そうしましたら、指定目的地につきましては、個別に協議していただきたい、具体的なところを詰めていただきたいと思います。
事務局	<p>来月、大場地区の役員の方と打ち合わせをさせていただくことになっているのですが、そこで提示する資料では、「指定目的地」から「けやき台団地バス停」を外させていただきます。</p> <p>今後、地域の方からの要望が出てきましたら、改めて御相談させていただければと思います。</p>
会長	では、「中心市街地におけるバス停のバリアフリー化」について、事務局から説明をお願いします。
<b>6 中心市街地におけるバス停のバリアフリー化について</b>	
<p>※ 中心市街地におけるバス停のバリアフリー化について、資料に基づき、事務局より説明</p>	
会長	<p>それでは、御質問、御意見をいただきたいと思います。</p> <p>このような整備をすること自体はよろしいでしょうか。</p> <p>バス停が、今よりもよくなることは、望ましいことなのですが、国道50号の水戸駅北口から大工町までの区間は、水戸市のメインストリートですので、その全体的な景観への配慮が必要なのではないかと思います。</p> <p>今回の提案は、この区間全体としての統一的なデザインがあって、それを、ひとつひとつ実現していく形になっているのでしょうか。</p> <p>バス停に限らず、自転車通行帯などについてもそうなのですが、そのデザインについて、何の方向性もなく、問題がある箇所を、その都度、局所的に改善してしまって、数年後には、継ぎはぎだらけになってしまうのではないかと思います。</p>

事務局	<p>今回の御提案は、あくまでも、バリアフリー化の取組として、バス待ち環境の向上を図るものです。</p> <p>ただ、「泉町一丁目」バス停につきましては、現在、上屋もベンチもない状況ですので、泉町1丁目北地区再開発事業の中で整備していくにあたり、周囲の景観に配慮した、少しシンボリックな形での整備できればと考えております。</p> <p>水戸駅北口から大工町までのおよそ2キロメートル区間における景観のトータルデザイン、及び、それに基づくバス停のデザインの統一化につきましては、今後の検討課題として、研究しながら進めていくことができればと思います。</p>
会長	<p>国道50号は、自転車ネットワークにも含まれていたかと思うのですけれども、その整備方針について、____委員、いかがですか。</p>
____委員	<p>バス停留所の整備には、様々な方法があり、整備主体についても、道路管理者が行う場合と、バス事業者が行う場合があったと思いますので、整理した上で、御相談に応じたいと思います。</p>
会長	<p>関係者も多く、事業主体についても、国であったり、市であったり、再開発組合であったり、様々であるということですので、何よりも、ここがメインストリートである点に留意していただき、全体としての統一的なデザインに基づいて、バラバラにならないようにしていただきたいと思います。</p>
____委員	<p>バス停の整備にあたっては、整備主体によってデザインがチグハグにならないよう、ガイドラインを作成して、デザインの方向性を揃えていく必要があると思います。</p> <p>また、それとあわせて、この国道沿いの景観について、都市計画部門とともに、検討していく必要があると思います。</p> <p>実際には、ひとつひとつのバス停に、それぞれ固有の事情があるかと思いますので、いくつかのパターンを用意しておいて、形状は違っても、デザインの方向性は揃うようにするとよいと思います。</p> <p>すべてのバス停を一度にまとめて改修することは難しいと思いますが、統一的な方向性が定まっていれば、各個のバス停が更新時期を迎える度に、少しずつよくなっていますので、是非、ガイドラインを作成していただきたいと思います。</p> <p>先ほど御報告のございました、水戸駅南口バスターミナルの表示板につきましても、事業者ごとに、それぞれ、情報の掲示方法やサインモードが違ってしまうと、せっかく新しくしても、見た目の印象が悪くなってしまいますので、こちらも、是非、ガイドラインを作成していただき、方向性を揃えて、全体としての質の向上を図っていただきたいなと思います。</p>

会長	他にいかがでしょう。
____委員	<p>風雨を避ける機能を備えるというのは、バスを待っていらっしゃる方にとっては、非常にありがたいことだと思うのですけれども、どういった形をイメージしているのでしょうか。</p> <p>背丈ぐらいの壁を設置する程度のものなのか、あるいは、屋根と一体となって、しっかりした部屋のようなものを形作るものなのか、それによって、歩道側への影響も変わってくると思いますので、どのような形で整備しようとを考えているのか、もし、今、アイディアがあるのであれば、お聞かせいただければと思います。</p>
事務局	<p>この区間にバス停を整備していくにあたり、どのようなデザインで統一していくかという点につきましては、____委員からも御指摘がありましたように、水戸市では、バス停の意匠や景観などに関するガイドラインがございませんので、決まっておりません。</p> <p>参考までに、先進地などでよく見かけますのは、四方が囲まれた部屋のようなものではなく、三方が壁で囲まれたものです。</p> <p>ガラスやアクリルのパネルなどで三方が囲まれ、道路側の面は開口部となっていて、バスの乗降口が確保されております。</p>
会長	<p>バス停には、色々な形があり、オシャレなものなどもありますが、具体的なところは、まだ、これからということで、適宜、御対応していただきたいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
____委員	<p>バス停の設置場所に関しましても、御配慮いただき、事業者の意見を取り入れていただけるとありがたいと思います。</p> <p>例えば、「南町三丁目」のバス停は、交差点と交差点の間隔が長いところの真ん中辺りにあるので、反対側に渡る必要がある場合には、かなり大きく迂回しなければなりません。</p> <p>また、「泉町一丁目」のバス停は、地下への入口に挟まれたところにあるため、バスの運手士にとっても、バスを待っている方にとっても、非常に視認性が悪いと思います。</p> <p>「泉町三丁目」の上り方面のバス停につきましても、地下への入口付近にありますが、地下に進入する車との交錯など、安全面で問題があるのでないかと思います。</p>
会長	資料32ページに「水戸駅・大工町間のバス停留所施設整備に係る基本的な考え方」とあり、二つの方針が示されておりますけれども、「バス待ちの環境の向上」についてはよいとして、「都市景観に配慮したデザイン」につきましては、再三申し上げておりますように、私としては、水戸駅か

	<p>ら大工町までの区間は、水戸市のメインストリートだと思っておりますので、その品格を損なわないようなデザインで、機能面のことや、御指摘のございました設置場所のことなども含め、きちんとしたものを作っていただきたいと思います。</p> <p>「まちなかに人を呼び込む」などと言いましても、メインストリートができていなければ、やはり、歩いて楽しいまちにはなりませんので、ここは重要だと思います。</p> <p>関係者が集まって協議できる場を設定すること、統一的なデザインについて定めるガイドラインを作成することを含め、是非、御検討をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>本日、この話題を提供させていただきましたのは、委員の皆様から御意見をお伺いしたかったという部分がございます。</p> <p>様々なご意見ありがとうございました。</p> <p>資料32ページにお示ししております「方針」の中の「都市景観に配慮したデザイン」につきましては、____委員からも御意見をいただきましたガイドラインの作成に関する検討を進めながら、事業者様と協議を行っていきたいと思います。</p>
会長	<p>景観だけではなくて、メインストリートとして位置づけ、全体としての統一的な方針を作った方がよいと思います。</p> <p>それがなければ、よい整備はできないと思いますので、御検討いただきたいと思います。</p>
____委員	<p>現在、水戸駅から大工町までの区間には、屋根がついている停留所が、上り方面と下り方面を合わせて6か所くらいあるようなのですが、デザインを統一する場合、既存のものを壊して新しいものを作っていくことになるのでしょうか。</p> <p>それとも、既に屋根がついている停留所についてはそのままにして、そのデザインに統一する形で、屋根がない停留所に屋根をつけていくことになるのでしょうか。</p>
事務局	<p>既に上屋が設置されているバス停のデザインを尊重して、それに統一していくという方向性もあれば、現在、上屋が設置されていないバス停を全く新しいデザインで整備して、現在、既に上屋があるバス停については、更新時に、新規のデザインのものに揃えていくという方向性もあろうかと思いますので、今後、考え方を整理していきたいと思います。</p>

会長	ここは、商店街をはじめ、多くの関係者がいらっしゃるところですので、整備の方向性の検討にあたりましては、協議の場を設けるなど、適切に合意形成を図りながら進めていただきたいと思います。
<b>7 水戸駅南口バスロータリーの改修について</b>	
会長	それでは、続きまして、水戸駅南口バスターミナルの改修について、事務局から説明をお願いします。
※ 水戸駅南口バスターミナルの改修について、資料に基づき、事務局より説明	
会長	<p>この点に関して、御意見・御質問等がございましたら、お願いいいたします。</p> <p>先ほど事務局から報告のございました、バス路線再編に関連するところで、路線バス及び高速バスの待機スペースの整備と企業バス等の乗降場の拡充ということですが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>資料に示されている図面について、まだ決定ではないのであれば、水戸駅南口バスターミナル構内に乗り入れているバス事業者によって構成される組合があり、そこにはバス協会も入っておりますので、そういったところでの協議をお願いしたいと思います。</p> <p>なお、既に停車しているバスがあるために、その前に着けることができない、前にバスが停車しているために、バックしなければ出発することができないなどの状況が生じていることも考えられますので、待機スペースの整備だけでなく、バスロータリーの運用についても、協議させていただければと思います。</p>
事務局	<p>資料33ページのイメージ図につきましては、削れるところをできる限り削ってできた空間を待機スペースとして利用する場合、このような形が考えられるという一例を示したものでございます。</p> <p>事業者の皆様にとって使い勝手のよいものでなければ、整備する意味がないと考えております、バスがバックすることなく発車ができるかどうかの検討や軌跡の確認もさせていただきますので、引き続き、よろしくお願いいいたします。</p>
会長	<p>関係者との具体的な協議は、これから行っていくのだと思いますけれども、構内組合でも構いませんので、関係者全員が集まって協議する場を設け、皆さんの合意のもとに、進めていただければと思います。</p> <p>整備方法等について、具体的なところは、まだ決まっていないということですが、資料に示されたイメージ図のような八角形が歪んだ形では、あまり見た目がよろしくないのではないかと思います。</p>

	<p>また、現在、ここにバスの待合所がありますが、これは、以前にはなかったものを後から付け足したものであるため、どこから見ても、あまりよい形ではないと思います。</p> <p>先ほど、国道50号が水戸市のメインストリートであると申しましたが、この水戸駅南口は、県都・水戸市の顔になるところだと思います。</p> <p>水戸駅で電車を降りた方が、水戸駅南口で、まず目にする景色として、駅南中央通りからまっすぐに坂を上がっていく辺りは、非常に優れていますけれども、桜川に架かる駅南大橋については、水戸市の表玄関の橋として、品がないといいますか、そういう部分もあります。</p> <p>それから、高速バスを降りて、駅の方へやって来る方をお出迎えする形が整っているかというと、それも不十分であると思います。</p> <p>水戸駅は、県都・水戸市一番の表玄関なので、そこの景観の作り方は大事にしていただきたいと思います。</p> <p>機能面に配慮した整備をすると同時に、駅からの導線上にある橋や交差点などが、駅から出てきた人の目にどう映るのか、あるいは、高速バスを降りて駅に入てくる人の目にどう映るのか、そういったところについても意識していただいて、駅全体を、格式を持たせるような、そういう方法を検討していただきたいと思います。</p>
委員	<p>水戸駅南口のバスターミナルにつきましては、現在、乗り入れている路線バスと高速バスだけで、既にいっぱいになっている状況かと思われ、そこに、さらに、貸切バスや企業バスを乗り入れさせるとなると、容量的に厳しいのではないかと思いますし、路線バスや高速バスの運行の妨げにもなるのではないかという不安があるのですが、その点、いかがでしょうか。</p> <p>水戸駅南口にバスターミナルを整備した当初は、容量いっぱいの本数で運用していた経緯がありますので、ターミナルの構造そのものを変えないと厳しいと思うのですけれども、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>今回、お示ししております水戸駅南口バスターミナルの改良は、元々、バス路線を再編していくにあたり、まず、水戸駅南口にバスの待機スペースを確保する必要があるというところから、検討をスタートしたところでございます。</p> <p>当然、乗り場の機能だけでなく、容量につきましても、事業者の皆様の御要望にお応えできる形でなければならないと考えております。</p> <p>今後、設計作業を進めていく中で、事業者様と協議させていただきたいと思います。</p> <p>具体的な検討につきましては、これから進めていくということで、お願ひいたします。</p>

会 長	では、いくつか御意見が出ましたけれども、今後、関係者と協議をしながら、水戸駅を、水戸市の表玄関に相応しい機能とデザインを備えたものにしていくということで、進めていただきたいと思います。
4 閉 会	※ 会長より、閉会の挨拶

上記に相違ないことを確認します。

**議事録署名人**

国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所

---

国土交通省 関東地方整備局 茨城運輸支局

---